

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	特別支援教育論				
担当者氏名	山崎 徳子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-4 発達の深い理解 ◎ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

特別支援教育に関する基本的な指導・支援の基本的な考えと付帯の実践的な方策について学び、特別支援学級・特別支援学校及び、障がいはないが特別の教育的ニーズのある幼児、児童及び生徒の把握や支援における教育課程、教育内容・方法の基本を理解する。
 授業は探求自学とグループワークを中心に行い自主的な学習態度を重視する。

《授業の到達目標》

特別支援教育に関する基本的な指導・支援の基本的な考えと付帯の実践的な方策について学び、特別支援学級・特別支援学校及び、障がいはないが特別の教育的ニーズのある幼児、児童及び生徒の把握や支援における教育課程、教育内容・方法の基本を理解する。
 インクルーシブ教育へ志向する教育の課題をとらえ、インクルーシブ教育の実現の「社会的障壁」を認識する。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度等）10%
 発表20%
 提出物10%
 定期試験60%

《テキスト》

なし 適宜資料を配布する。

《参考図書》

特別支援教育の基礎・基本新訂版 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築（国立特別支援教育総合研究所） 特別支援学校幼稚園教育要領小学部・中学部学習指導要領（文科省） 生徒指導提要（文科省）

他、適宜紹介する。必要に応じて資料を配布する。

《授業時間外学習》

・インターネットなどから授業のテーマに関わる情報を収集し、課題点などを考察しておく。
 ・授業後には、疑問点やさらに知りたい点などについて図書館等を用いて発展的に調べる。

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	1	特別支援教育の理念 障がいの概念
2	2	肢体不自由児、視覚・聴覚障がい児の理解と援助
3	3	知的障がい児の理解と援助 I
4	4	知的障がい児の理解と援助 II
5	5	配慮を必要とする子ども II (外国籍家庭の子ども・貧困家庭)
6	6	発達障がいのある子ども I
7	7	発達障がいのある子ども II
8	8	保護者支援
9	9	きょうだい支援
10	10	ノーマライゼーション
11	11	合理的配慮
12	12	教育課程に基づく指導計画の作成と記録及び評価
13	13	発表 I
14	14	発表 II
15	15	まとめ

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	特別支援教育論				
担当者氏名	山田 義則				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ◎ 専門基礎-4 発達の深い理解 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

従来からの養護教育の対象である障害の主な特性（定義、特性、支援の考え方など）を概説するとともにインクルーシブ教育の考え方や推進について講義を行う。また特別支援教育において新たに対象となった発達障害（高機能自閉症・注意欠如多動症・学習症）についても同様に概説と講義を行う。特別な支援や配慮が必要とされる幼児・児童・生徒の実際について事例を紹介しながら特別支援教育の進め方について考える。

《授業の到達目標》

障害があるまたは通常学級に在籍する特別な支援や配慮が必要とされる幼児・児童・生徒の特性、および、学習上・生活上の困難さについて理解できる。
 そして、それら幼児・児童・生徒の発達や障害の特性に基づいた支援の方法を理解できる。

《成績評価の方法》

○試験 : 50%
 ○提出物(「ワーク」等) : 50%
 ⇒提出物については、各回提出期限を設けているので「期限内」に必ず提出することが必要です。その提出回数が「提出すべき回数の2/3を越えて」提出することが評価には必須です。

《テキスト》

適宜、資料を配布します。

《参考図書》

授業の中で、適宜、紹介します。

《授業時間外学習》

講義の復習をしましょう。
 ワーク等による課題を期限までに提出しましょう。
 学習への興味関心を持つために、日頃より本授業に関わる情報を収集し、整理しましょう。

《備考（教員経験の有無）》

養護学校・特別支援学校で30年以上教員として、病弱児や情緒障害児や知的障害児や発達障害児を指導してきた。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション 子どもの発達	シラバスの説明（授業の概要、授業の到達目標、評価の方法等） 「発達」について知る。
2	障害ってなんだろう	障害とはどのようなものなのか、発達と関連させて知る。
3	特別支援教育の概要	特別支援教育の定義 養護教育と特別支援教育の差異について
4	障害の基礎知識① 視覚障害	視覚障害について定義や特性や支援の在り方について
5	障害の基礎知識② 聴覚障害	聴覚障害について定義や特性や支援の在り方について
6	障害の基礎知識③ 肢体不自由／病弱	身体障害（特に肢体不自由を中心）について定義や特性や支援の在り方について 病弱教育について定義や特性や支援の在り方について
7	障害の基礎知識④ 情緒障害	情緒障害について定義や特性や支援の在り方について
8	障害の基礎知識⑤ 知的障害	知的障害について目安や特性や支援の在り方について
9	障害の基礎知識⑥ 学習障害	学習障害について定義や特性や支援の在り方について
10	障害の基礎知識⑦ ADHD	ADHDについて定義や特性や支援の在り方について
11	障害の基礎知識⑧ 自閉症スペクトラム症	自閉症スペクトラム症について定義や特性や支援の在り方について
12	障害の基礎知識⑨ 言語障害	言語障害について定義や特性や支援の在り方について
13	障害の基礎知識⑩ てんかん 愛着障害	てんかんの特性や支援の在り方について 愛着障害について定義や特性や支援の在り方について
14	個別の教育支援計画と個別の指導計画	個別の教育支援計画や個別の指導計画とはどのようなものか、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作る意義、個別の指導計画を作る際の留意点
15	まとめ	授業のまとめと総括